

これまでも
これからも

はぐくも
KYOTO
きょうも、子ども日和

京都市は全力で子育て支援に取り組めます



令和5年9月



京都市
CITY OF KYOTO

これまでも
これからも

京都市は全力で子育て支援に取り組みます

大都市唯一 待機児童ゼロの継続



学童クラブ事業は平成24年から**12年**継続
保育所等は平成26年から**10年**継続

医療的ケア児の 支援体制の構築



令和3年6月医療的ケア児支援法成立に
先駆け

京都市では**平成30年度**から実施

- ・保育施設等において医療的ケア児の受入のための看護師等の配置に係る費用の一部を助成
- ・私立幼稚園・学童クラブ等での受入についても看護師の配置等に係る費用助成（令和2年度から）

小・中学校での少人数教育



令和3年4月義務標準法改正に
先駆け

小学校の**35人**学級を実施

- ・小学校1年生（平成15年度から）
- ・小学校2年生（平成16年度から）

平成**19年度**から中学校3年生で
30人学級を実施（大都市初）

子どもはぐくみ室で 切れ目のない支援

令和5年4月こども家庭庁設立に
先駆け

京都市では**平成29年度**に設置

- ・子どもや若者に関する施策を総合的に推進する「子ども若者はぐくみ局」を創設
- ・各区役所・支所に子育てに関する相談や手続きに一元的に対応する「子どもはぐくみ室」を設置

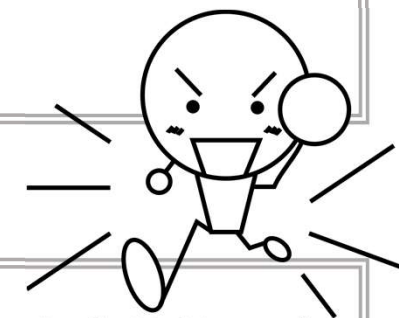


これまでも

京都市の子育て環境は、全国トップレベル

I 子育てに係る負担軽減

- ◆子ども医療費を**大都市トップ水準**の負担額軽減（R5.9～小学生まで通院200円）
- ◆保育料を国基準の7割に軽減



II 子どもを健やかにはぐくむ支援

- ◆**大都市唯一**の10年連続保育所等待機児童ゼロ・12年連続学童クラブ事業待機児童ゼロを達成
- ◆**全国トップクラス**の保育所の保育士配置基準（国基準の1.3倍（90人定員：国12人→市16人））
- ◆**大都市最多**の乳幼児親子の相談、交流等を図る拠点数（約180箇所）
- ◆医療的ケア児への切れ目ない支援体制の構築
- ◆全国学力・学習調査で市立小・中学校とも**大都市トップ水準**
（大都市の中で小学校は3年連続、4回目の1位 ※文科省の発表は公立のみ（私学等に通う小学校約1割、中学校約1割の子どもは除かれている））
- ◆本市独自の少人数教育などにより、1学級あたりの児童生徒数の少なさは**大都市上位水準**
- ◆文化芸術授業の実施により、子どもたちが直接文化芸術に触れる機会を創出

これまでも

さらに令和5年度は取組を推進

主な取組

- ◆ 全員制中学校給食の実施に向けた調査
- ◆ 保育施設（耐震化率100%を達成）の老朽化対策に向けた調査
- ◆ 地域リハビリテーション推進センター、こころの健康増進センター及び児童福祉センターの一体化整備等

情報発信も強化

令和6年1月上旬公開予定

(1) 子育てポータルサイトの刷新

魅力ある子育て・教育環境をしっかりお伝え！
子育て支援情報イベント・施設情報など、民間団体の取組も含め体系的にわかりやすく発信！

(2) 母子手帳アプリの導入

妊娠段階から子育て施策をプッシュ型で配信
各種検診等の記録、予防接種のスケジュール管理も！

(3) AIチャットボットの導入

24時間365日利用可能な自動応答サービスで、
子育て施策に関する一般的な疑問等を解決できる体制を構築



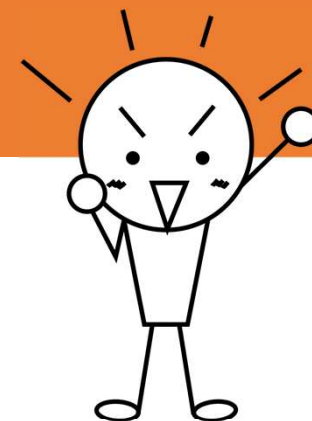
子育て環境に関する各サイト
ともしっかり連携！

- ・ KYOTO ART BOX（子ども向け文化芸術専用サイト）
- ・ 京都style「真のワーク・ライフ・バランス応援WEB」
- ・ あつまれ！京わくわくのトピラ など
- ・ 住むなら京都

動画などの関連
コンテンツは
先行公開中！
(9月1日～)



CM、SNS、デジタルサイ
ネージなどで全市統一した
イメージをしっかり発信！



これからも

京都市は、子育て世帯のニーズに応えます！

下の子も上の子と
同じ園に通わせ
たいな！

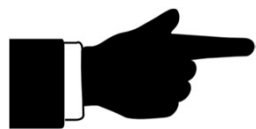
これまでは…

待機児童ゼロのその先へ！！
ニーズに応じた支援



きょうだいで同一の保育園・こども園の利用を
希望する世帯のうち **97%** が同一園に入園
一方で、保育が必要な方の中でも、やむを得ず
別園になるケース※も。

※令和5年4月入所では50世帯がきょうだいと別園に入園



そこで… **令和6年4月入園から、**

利用調整の際の加算ポイントを **大幅UP！**



ご希望の園に受入枠があれば、

きょうだいの同一園への入園を最優先します！



これまでも
これからも

京都市は全力で子育て支援に取り組めます

これまでのトップレベルの子育て支援をさらに充実

I 子育てに係る負担軽減

II 子どもを健やかにはぐくむ支援

保護者負担の更なる軽減
保育の質の更なる向上



オール京都体制で
更なる充実へ！

子ども・子育て世帯に“やさしく”、
子育ての“楽しさ”や“あんしん”を感じられるよう
な社会に向けて

社会全体でこどもをはぐくむ

これからも「こどもまんなか社会」に向けてさらに取組を強化

全市であらゆる切り口から「こどもまんなか社会」の視点で施策を充実

取組中 子育て環境に関する情報発信を強化 子どもの遊び場の更なる充実

民間団体を始めとして多様な事業主体の参画

取組中 125団体で構成する京都市はぐくみネットワークによる京都ならではの
「はぐくみ文化」の深化

